

事業評価監視委員会の役割

事業評価監視委員会は、事業評価の実施手続を監視し、当該事業に関して東日本高速道路株式会社が作成した対応方針（案）に対して審議を行い、不適切な点又は改善すべき点があると認めたときは、意見の具申を行うものです。あわせて、同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性に対しても審議を行い、その必要性があると認めたときには、意見の具申を行うものです。

事業評価監視委員会委員名簿

常任委員	もりち しげる 森地 茂	政策研究大学院大学教授
	いわさだ 岩 貞 るみこ	モータージャーナリスト
	おかべ まさひこ 岡部 正彦	（社）日本経済団体連合会常任理事 （輸送委員会委員長）
	かめやま あきら 亀山 章	東京農工大学教授
	すぎやま たけひこ 杉山 武彦	一橋大学学長
特別委員	こいけ ひろたか 古池 弘隆	宇都宮大学教授 【北関東自動車道 栃木都賀ＪＣＴ～宇都宮上三川ＩＣ（事後評価）】
	ゆざわ あきら 湯沢 昭	前橋工科大学教授 【北関東自動車道 高崎ＪＣＴ～伊勢崎ＩＣ（事後評価）】

個別の審議対象事業を審議するにあたり、当該事業の状況等を適切に反映した委員会運営とするために、地域の実情に精通した、公平な立場にある有識者のうちから特別委員を委嘱した。